

学校防災ボランティア事業概要

1 日程

令和7年11月1日（土）～11月3日（月・祝）

2 訪問先

石川県輪島市

3 参加者

県内の高校生 35名

（県立：14校、27名 私立：4校、7名 国立：1校、1名）

同行者 11名

4 各訪問先の概要

【現地学習会 1日目 11月1日（土）】

①輪島市^{みなづき}皆月地区での現地学習会

輪島市皆月地区の伏見孝一区長から「能登半島地震や奥能登豪雨における地域での災害対応」についての話を聴かせていただきました。



伏見区長の講話の様子

【現地学習会 2日目 11月2日（日）】

②輪島市^{しみず}門前地区でのボランティア活動

3グループに分かれて^{うらかみ}清水地区、^{とうげ}浦上地区、道下地区の仮設住宅等を訪問し、住民の方に対して足浴ボランティアをさせていただきながら、能登半島地震当時の話などを聴かせていただきました。



足浴ボランティアの様子



③輪島市門前地区総持寺通り商店街まち歩き

輪島市門前地区総持寺通り商店街のシモグチ、幸福さん、中西香月堂の方々に能登半島地震当時の話や今の状況などを聴かせていただきました。



シモグチの方の講話の様子

【現地学習会 3日目 11月3日（月・祝）】

④輪島市門前中学校で合同防災学習

輪島市門前中学校において、石川県立門前高校生徒と卒業生、門前中学校生徒とともに合同防災学習を行いました。

まず、輪島市教育委員会小川教育長と平田教育総務課長から「能登半島地震及び奥能登豪雨に対する輪島市教育委員会の取組」についての話を聴かせていただきました。

次に、輪島市立門前中学校相神教頭、宮崎教諭、山本教諭から「能登半島地震及び奥能登豪雨に対する門前中学校の取組」についての話を聴かせていただきました。

その後、10グループに分かれてワークショップを行い、参加者から質問をする形式で、門前高校の生徒、卒業生と門前中学校生徒から能登半島地震当時についての話を聴かせていただきました。

最後に、総持寺通り協同組合能村代表理事から「2度の災害による地域の状況や門前中学校や門前高校での避難所運営等」についての話を聴かせていただきました。



門前中学校教諭の講話の様子



ワークショップの様子